いちかわ社協　歴史年表

昭和２６年　市川市社会福祉協議会設立
昭和４２年　社会福祉法人取得
　　心身障害者保険扶養制度事業
昭和４３年　心配ごと相談所開設
　　社協会報「社会福祉」発行
　　世帯更生資金の貸付・福祉資金の貸出・結婚相談・内職相談
　　民間福祉団体助成（保育園、身障団体）・緊急援護・結婚５０周年
　　子どもの遊び場へ補助金・生保、多子世帯へ金品の支給
　　母子寮世帯へ祝い金
昭和４４年　善意銀行の開設
　　身体障害者自動車運転技能習得金
昭和４８年　第５号「社会福祉」を「社会福祉だより」と名称変更
昭和５０年　車いすの貸し出し
　　社協２５周年記念福祉大会
昭和５１年　中央ボランティアセンター設置
　　ばらの箱募金の設置開始
昭和５２年　全国ボランティア活動振興センター設置（中央ボランティアセンターの改組・強化）
　　地域ぐるみ福祉推進という課題に取り組む
　　地域ぐるみ福祉活動推進モデル地区の指定を受ける（６月～７月頃）
　　社協内にボランティアセンターを設置
昭和５３年　「働く会」を組織化（市受託）（県下最初の事業団へ）
昭和５４年　老人給食サービス（のち市受託）
　　市社協福祉教育推進校指定（昭和学院高校、国府台女子学院、市川二中）
昭和５５年　ガイドヘルパー派遣事業・手話通訳派遣事業（昭和５７年４月市より受託）
　　社協会報を回覧方式から全戸配布へ
　　社協３０周年記念福祉大会
　　交通災害遺児援護基金設置
昭和５６年　交通災害遺児援護基金事業開始（就職支度金、奨学金、入学祝金）
　　ボランティア連絡会発足 心配ごと相談所増設（中央、大柏、行徳）
　　給食サービス事業開始
　　総合福祉センターにボランティアセンターの開設
昭和５７年　障害者福祉基金の設置
昭和５８年　寝たきり老人にガーゼねまきとタオルを配布（毎年）
昭和５９年　おもちゃ図書館設立（平成１５年閉館）
　　障害者福祉基金、福祉バザー開催（1,614,625 円）
　　第１回ふれあいボーリング大会開催（サンオー、東葛信金、ヤマザキ協力）
　　第１回ボランティア体験発表大会（県下初）

昭和６０年　創立３５年記念市川市社会福祉大会
昭和６１年　南行徳支部設立
昭和６２年　大柏支部、行徳支部、菅野・須和田支部、国分支部、真間支部設立
昭和６３年　市川市基本福祉圏地域ぐるみネットワーク事業推進委員会設置
平成　２年　社協事務所移転（市役所内から八幡市民談話室へ）
八幡支部設立
創立４０年記念市川市社会福祉大会
平成　３年　ボランティア連絡会１０周年
第１回高校生ボランティアワークキャンプの開催
平成　４年　ボランティアコーディネーター制度導入
国府台支部設立
平成　５年　在宅福祉サービス事業開始（送迎サービス）
平成　６年　ホームヘルパー３級養成講座実施
行徳ボランティアセンター設置
八幡ボランティア相談コーナー、介護用品展示コーナー設置
地域福祉活動計画策定
平成　７年　阪神・淡路大震災街頭募金
市川第二支部設立
創立４５年記念市川市社会福祉大会
平成　９年　曽谷・下貝塚支部設立
平成１０年　大柏ボランティアセンター、介護用品展示コーナー設置
点字名刺作成事業開始
きょうだいボランティア（小中学生保育園ふれあい体験学習）開始
東葛飾地区社会福祉協議会連絡会開催（当番市：市川市）
平成１１年　宮久保支部設立
リサイクルショップ「あある」開店運営
リサイクルプラザ開店
東葛飾地区社会福祉協議会連絡会開催（当番市：市川市）
平成１２年　市川第一支部、信篤・二俣支部設立
チャイルドシートレンタル事業（市受託）
創立５０年記念市川市社会福祉大会
平成１３年　地域ケアシステム国府台、八幡設置
地域福祉権利擁護事業開始
福祉関係者新年のつどい開始
平成１４年　放課後児童健全育成事業（保育クラブ事業）一部受託
高齢者疑似体験グッズ貸し出し事業開始
地域ケアシステム真間、南行徳設置
平成１５年　ホームページ開設
社協事務所・ボランティアセンター事務所の移転（東大和田）
地域福祉活動計画策定委員会設置

支援費事業開始（ガイドヘルパー）
地域ケアシステム国分、曽谷・下貝塚設置
緊急小口・長期生活支援資金制度開始

平成１６年　市川市社会福祉協議会経営委員会の設置
福祉教育懇談会の開催
地域ケアシステム市川第二設置
保育クラブ指導員「発達障がい研修」開始
市川市ボランティア連絡会がＮＰＯ法人市川市ボランティア協会として認証（県）
新潟県中越地震職員派遣支援（新潟県川口町、長岡市）

平成１７年　第１期わかちあいプラン（地域福祉活動計画）スタート（５ヶ年計画）
コミュニティワーカー受託（１名）
てるぼサロン１００ヶ所事業スタート（初年度２５ヶ所）
災害支援基金創設
支部から地区社会福祉協議会へ組織変更
ボランティアセンターを地域福祉・ボランティアセンターに改組
心配ごと相談所行徳会場の廃止
創立５５周年記念市川市社会福祉大会
地域ケアシステム市川第一、宮久保・下貝塚、信篤・二俣設置
近隣社協合同研修会開始（船橋市）
てるぼストラップ作成・販売開始

平成１８年　心の遺言ノート発刊（初年度：５，５７０冊）新聞各紙、ラジオ、テレビで紹介される
福祉サービス利用援助事業（愛称：てるぼサポート）開始（初年度契約：３６名）
災害ボランティアセンター立ち上げ訓練開始（ＮＨＫで放映）
地域ケアシステム菅野・須和田、行徳設置
保育クラブ指定管理事業（第１期）

平成１９年　コミュニティワーカー受託（３名）
地域ケアシステム大柏設置
千葉県広域タウンミーティング開催（千葉県、市川市、浦安市と共催）参加者約５００名
心配ごと相談所大柏会場廃止

平成２０年　てるぼどら焼き販売開始
大洲・大柏ボランティア相談コーナーの廃止
市川東部地区社会福祉協議会設立、地域ケアシステム市川東部設置

平成２１年　入れ歯リサイクル事業開始

平成２２年　第２期わかちあいプラン（地域福祉活動計画）スタート（３ヶ年計画）
創立６０周年記念市川市社会福祉大会 てるぼピンバッチ販売開始

平成２３年　東日本大震災による塩浜地区への支援
東日本大震災職員派遣支援（千葉県浦安市、福島県いわき市、岩手県陸前高田市）
てるぼ着ぐるみ広報開始
オリジナル一筆箋販売開始 誕生記念ノート「未来のあなたへ」作成・販売開始
新職員評価基準による評価開始

平成２５年　第３期わかちあいプラン（地域福祉活動計画）スタート（５ヶ年計画）
てるぼサロン１００ヶ所事業達成（１０６ヶ所）
後見相談担当室設置（市受託）
野田市竜巻災害職員派遣支援
平成２７年　職員自主研修助成基金設置
創立６５周年記念市川市社会福祉大会
オリジナルＴシャツ販売開始
コミュニティワーカー受託（４名　東西南北４圏域）
平成２８年　東葛飾地区社会福祉協議会連絡会開催（当番市：市川市）
地域ケアシステム南行徳第二設置
フードバンク活動への協力開始
第１期市民後見人養成講座開始
法人後見受任開始
心配ごと相談所中央会場廃止
平成２９年　東葛飾地区社会福祉協議会連絡会開催（当番市：市川市）
役員、評議員体制の改編
平成３０年　第４期わかちあいプラン（地域福祉活動計画）スタート（６ヶ年計画）
てるぼLINE スタンプ販売開始
いちかわフードバンク開始
平成３０年７月豪雨（西日本豪雨）災害職員派遣支援（広島市安芸区）
子ども食堂への支援開始
公益法人等意見交換会開始
制服リサイクル支援開始（妙典中ブロック）
送迎サービス事業廃止
令和　元年　てるぼサロン活動の手引き作成
お互いさま事業モデル実施（真間、菅野・須和田、南行徳）
令和元年房総半島台風災害職員派遣支援（千葉県館山市、君津市）延べ９４名派遣
令和元年東日本台風災害職員派遣支援（長野市）
市川市地域福祉フォーラム開催
市民後見人第１号誕生
令和　２年　生活福祉資金コロナ特例貸付申請受付開始
市川市と「ボランティア活動保険に関する覚書」の取り交わし
第２期市民後見人養成講座開始
福祉図書・ビデオ貸出事業廃止
創立７０周年記念市川市社会福祉大会（表彰のみ）
令和　３年　日本郵便株式会社と「包括連携に関する協定書」の締結
一般社団法人市川青年会議所と「災害時における協力体制に関する協定書」の締結
NPO 法人フリースタイル市川と「いちかわフードバンク」共通名称の使用及び「いちかわフードバンクの決まり６か条」の書面の取り交わし
令和　４年　日本郵便株式会社と「フードバンク事業の協力に関する協定書」の締結

※市内の郵便局窓口にフードバンクポスト設置
市川市と「市川市災害ボランティアセンターの設置及び運営に関する協定」の締結
ライオンズクラブ国際協会 333-C 地区第 1R 第 1Z 内ライオンズクラブ（6 クラブ）と
「自然災害発生時における災害ボランティアセンター支援に関する協定書」の締結
①市川ライオンズクラブ
②市川東ライオンズクラブ
③市川北ライオンズクラブ
④市川南ライオンズクラブ
⑤市川パインツリーライオンズクラブ
⑥市川フロンティアローズシニアライオンズクラブ
生活協同組合コープみらいと「食品等の寄付に関する覚書」の取り交わし
全国農業協同組合連合会と「食品の提供・譲渡に関する合意書」の締結
令和４年台風第１５号災害職員派遣支援（静岡市清水区）
生活福祉資金コロナ特例貸付申請受付終了
令和　５年　市川市後見支援センター設置
国際ロータリー第 2790 地区市川ロータリークラブと
「自然災害発生時における災害ボランティアセンター支援に関する協定書」の締結
令和　６年　いちかわ制服バンク開始
能登半島地震災害職員派遣支援（石川県穴水市）
第５期わかちあいプラン（地域福祉活動計画）スタート（６ヶ年計画）
お互いさま事業本実施